

# ごみを減らそう

3R行動に取り組みよう



▶エコパークむらかみ  
(村上市ごみ処理場 一檜原)

皆さんが普段何気なく捨てているごみの量は、市内で年間約2万6千トンになります。そのうち約7割が家庭系ごみ、約3割が事業系ごみです。家庭系ごみは一人一日当たり約800グラムのごみを出していることになりました。

ごみの処理や処分などに必要なお金は、平成27年度で年間約7億4千万円。一方、指定ごみ袋の販売やごみ処理手数料、資源ごみの売却などの収入は、約1億7千万円と、処理費用のほうが5億7千万円ほど上回っています。

さらに、ごみを焼却することで、大量の二酸化炭素が発生し、温室効果ガスが増えて引き起こされる地球温暖化は世界的な課題となっています。

地球環境を守るためにも、余分なごみを増やさないことはもちろん、燃やすごみを最小限にして、循環型社会を目指さなければなりません。

そのためにも、ごみを減らすための「3R（スリーアール）行動」に取り組みましょう。



これなら僕にもできるぞ

## 3R行動

みんなで取り組みましょう



### リデュース Reduce

リデュースとは、できるだけむだなごみの量を少なくすることです。



- マイバックを持参する
- 詰め替えできる製品を買う
- 必要のない包装は断る
- 無駄なものは買わない
- 食事を残さないようにする
- 生ごみ処理機器を使う

### リユース Reuse

リユースとは一度使ったものをごみにしないで何度も使うことです。



- 不要なおもちゃを友だちにゆずる
- 洋服や制服を兄弟姉妹で着る
- リサイクルショップを利用する
- お菓子の缶を小物入れにする

### リサイクル Recycle

リサイクルとは使い終わったものをもう一度資源にもどし製品を作ることです。



- ごみを分別して捨てる
- リサイクルされた商品を買う
- 小型家電は専用回収ボックスに入れる

## まだまだ資源が捨てられています

市民の皆さんのご協力により、缶やペットボトルなどの資源ごみが年間約3千トン、リサイクル処理されています。

しかし、燃やすごみには「紙ごみ」や「古着・古布類」、燃やさないごみには「小型家電」などの資源ごみが含まれています。これまで以上に、紙ごみや古着・古布類、小型家電をしっかりと分別して資源にできれば、その分の処理費用がかからない上に、二酸化炭素の削減や最終処分場の延命化にもつながります。また、分別された資源ごみは売却され、収入を処理費用に充てることができます。

## 紙類は分別がキーワード

リサイクルできる紙の種類は、「新聞」「紙パック」「段ボール」「雑誌・雑がみ」の4種類です。特に「雑がみ」が燃やすごみとして多く捨てられているため、できるだけ資源ごみとして分別し、ごみ収集カレンダの「雑がみ」の日に、ごみステーションに出してください。

【雑がみとは】チラシ、パンフレット、ノート、封筒、コピー用紙、ティッシュやお菓子の外箱など

※防水加工やコーティングされたものの、感熱紙、光沢紙、インクジェ

ット紙、圧着はがきなどは、「燃やすごみ」に出してください

## 古着・古布類を回収しています

不用になった古着や古布などを、市役所本庁・各支所の開庁日に無料で回収しています。

回収した古着は、中古衣料として国内外で再利用されます。古布は、工業用雑巾やフェルトに加工し自動車の部品などに再生利用されます。

### ◆回収できるもの

- ・上着、ズボン、セーター、スーツなど衣類全般。ハンカチ、タオル、生地などの古布

※いずれも洗濯したもの  
※汚れや破れ、カビ、臭いのあるものは回収できません



▶本庁環境課・各支所に設置している古着・古布回収ボックス

## 使用済みの小型家電は貴重な資源

使用済みの小型家電には、鉄やアルミ、銅、希少金属（レアメタル）などが含まれています。日本で1年間に使用済みとなる小型家電は65万トン。そのうち、有用な金属は28万トン、金額にしてなんと844億円にもなります。

ぜひ、ご家庭の使用済み小型家電は、市役所本庁・各支所や大型小売店などに設置してある専用回収ボックスへ出すください。

### ◆回収できるもの

携帯電話・デジタルカメラ・ビデオカメラ・携帯型ゲーム機・ACアダプ

ターなどの電気や電池で動く家電と付属品で、回収ボックスの投入口（縦15センチメートル×横30センチメートル×奥行30センチメートル）に入るもの。



▶市役所本庁の正面玄関に設置してある専用回収ボックス

### ●問い合わせ

環境課生活環境室  
☎53・2111（内線272）

## 補助金を利用してごみを減らそう

ごみ減量化の機器・容器の購入に補助金（限度額：購入金額の3分の1まで）を交付します。



### 生ごみ処理機器

生ごみを発酵、分解させ乾燥処理する  
補助金限度額 2万円



### 生ごみ堆肥化容器（コンポスト）

微生物を利用し、生ごみをたい肥化させる  
補助金限度額 3千円

このほかにも、生ごみ水切り密閉容器（生ごみを密閉し、水切りできる。補助金限度額千円）もあります。いずれも購入前に申請が必要となります。詳しくはお問い合わせください。